

図書館だより

No.94 December, 2019



目次

読書のすすめ

本と向き合うということ	一般科目 (文科系) 鴨川 都美	1
好きな本10冊	一般科目 (理科系) 松田 康雄	2
教員推薦図書	教員5名	3
私の一冊	各学科学生6名	4
図書館からのお知らせ		
学生用図書・ブックハンティング等一覧		5
Information 編集後記		7

読書のすすめ



本と向き合うということ

一般科目（文科系）鴨川 都美

今年の夏読んだ本のなかで、一番印象に残っているのは『五色の虹 満州建国大学卒業生たちの戦後』（三浦英之著、集英社、2017年）だ。「建国大学」と聞いても、いつの時代、どこの国にあった大学なのか、すぐに分かる人はそう多くはないだろう。建国大学は、日本政府の傀儡国家といわれた満州国の最高学府として1938年に創設され、日本の敗戦によって満州国が崩壊した1945年に短い歴史を閉じた。わずか7年の間に、日本、中国、朝鮮、モンゴル、ロシアから選抜された優秀な若者たちが、民族間の隔たりを払い、共同生活をしながら研鑽を積んだという。本書は、数奇な運命を背負わされた彼らのその後の人生に迫ったルポルタージュなのだが、そのなかに登場する日本人卒業生の言葉が非常に印象深い。〈歌や詩や哲学というもの、実際の社会ではあまり役に立たないかもしれないが、人が人生で絶望しそうになったとき、人を悲しみの淵から救い出し、目の前の道を示してくれる〉——言及されてはいないが、ここには当然小説も含まれると思う。何のために本を読むのか、人によって目的はさまざまだろうけれど、私はいつも他人が紡いだ物語のなかの「言葉」と、私の人生が重なる瞬間を願いながら本を読んでいるような気がする。

もう少しわかりやすい読書の利点を挙げてみよう。小説でも戯曲でも詩でも構わないが、作り物にせよ、それらを通して種々の人生を垣間見ることができる。そこから、現実世界でも自分以外の誰かが何を考え生きているのかに興味を持ち、理解してみようという気持ちが自ずとわいてくるはずである。コミュニケーションの基本は他人への興味だといわれているので、コミュニケーション能力の向上にもつながるかもしれない。もちろん、映画でもアニメでも同じ体験ができるが、「言葉」とじっくり向き合い、時間をかけて相手（登場人物）の心情を理解するという点では読書に勝るものはないだろう。

さて、それでは実際にどのような本を皆さんに薦めればよいのか。20歳頃までに読んでおきたかった本というのは数多あるのだけれど、このような場では紹介しにくいものもある。そこで、近年刊行された本のなかから、

これは自分が十代の時に読みたかったと心から思った本をいくつか紹介してみたい。

まずは、2018年の下半期に『1R1分34秒』で芥川賞を受賞した町屋良平の『しき』（河出書房新社、2018年）である。淡々と踊る男子高校生の物語なのだけれど、大きな出来事は起こらない。ダンスの練習同様に淡々と日常が描かれるという町屋らしい作風の一冊。家族や学校の友人、旧友との関係のなかで窒息しそうになりながら、うまくもないダンスを踊り続ける姿は、漠然とした閉塞感にとらわれていた高校時代に読んだならば、いたく共感しただろう。

「サイガサマのウィッカーマン」（津村記久子著『これからお祈りにいきます』所収、角川書店、2013年。2017年に文庫化）は、特に家族との関係にいらだちや不安を感じている男子高校生が主人公だ。サイガサマという神様を祭る冬至のイベントに向け、町全体が静かに熱を帯びるなか、主人公は凶らずも他人の弱さや痛みに対峙していく。それによって、自分以外の人間が抱える思いを理解しようとするようになる。現実から目を背け、能天気遊び暮らしていたという女子高校生だった頃の私が読んでいたら、今よりは思慮深い大人になっていただろうか。

最後に、短編小説集『ヒョンナムオッパへ』（白水社、2019年）の表題作に触れておく。話題の『82年生まれ、キム・ジヨン』の作者チョ・ナムジュの作品で、〈ヒョンナム〉は人名、〈オッパ〉は年上の親しい男性や恋人を指している。全文が長年付き合った少し年上の恋人に女性が宛てた別れの手紙である。恋人同士が本人たちも意識しないまま支配・被支配の関係に陥っていたというホラーのような話だが、これは韓国だけでなく、日本でも起こりうる（実際に起こっている）ことだ。十代の頃に読んでいれば…（以下、自粛）。

嗚呼、紙幅が足りない…。上記以外にも紹介したい本はたくさんあるので、もしこのとりとめの文章に興味を持ってくれたならば、いつでも気軽に本の話をしてもらいたい。



好きな本10冊

一般科目（理科系） 松田 康雄

今までに読んで特に好きだった本を10冊書きます。自分が読んだ順に並べました。

1. 「シャーロック・ホームズ」シリーズ, コナン・ドイル, 新潮文庫. 図書館便り82号 (平成25(2013)年7月発行) に書きました。

自動車ではなく馬車で移動し、電話ではなく電報でやり取りをするレトロな時代に、レトロではない推理で犯罪を解決するところが面白いと思います。

2. 「デバグ数学セミナー」学生社, 「数学Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ, …, ∞ 高校からの数学入門」日本評論社, 小針暁宏 (こはりあきひろ)。

自分にとっては面白い数学の問題が紹介されていて、高校生の時から現在まで何度も読み返している本です。著者は若くして亡くなりました。夭逝した人の作品に不思議に惹かれます。

3. 「三国志」吉川英治, 講談社。

魏、呉、蜀の三国が覇権争いをした時代の中国の歴史を書いた本。登場人物が多いので国ごとに分けてレポートを書きながら読んだ記憶があります。スケールが大き過ぎていまだに読みこなせていません。

4. 「宇宙」かこさとし, 福音館。

ミクロの虫からマクロの宇宙までその大きさをイラストにまとめた本。何度見ても飽きない。著者は、地球の歴史を1つにまとめようとされている途中で亡くなられたそうです。その作品も見なかった。

5. 「ゾウの時間ネズミの時間」本川達雄, 中公新書。

動物（哺乳類）の時間は体重の1/4乗に比例する、一生の間の心臓の鼓動数はサイズによらず一定等、生物の仕組みを数学で説明した本。この本のおかげで新しい視点で生き物を見れた感じがします。

6. 「 π の歴史」P.ベックマン著, 田尾陽一, 清水韶光訳, 蒼樹書房. 図書館便り88号 (平成28(2016)年6月発行) に書きました。

π の歴史について著者の主観を交えて解説した本。リベラルアーツでこの題名の講座を担当して、受講者に π の歴史を調べて発表してもらっています。発表を聞きながら π はミステリアスな数だなと改めて思います。

7. 「きんぴか」浅田次郎, 光文社。

個性豊かな登場人物達が敵討ちをする小説。著者は原稿を朗読会で試し読みをして文章を書き直していくと聞いたことがあります。そのせいか非常に読みやすい小説でした。

8. 「天地明察」冲方丁 (うぶかたとう), 角川書店. 図書館便り89号 (平成28(2016)年12月発行) に書きました。

本の中に書かれてある和算の問題もなかなか面白いと思いました。小説を読みながら数学の問題を考えるという貴重な経験をしました。

9. 「舟を編む」三浦しおん, 光文社. 図書館便り82号 (平成25(2013)年7月発行) に書きました。

日本語と真剣に向き合う人達の情熱を感じるとともに、日本語を使いながらも使いこなせていないと自戒しました。

10. 「ローマ人の物語 (Ⅰ～ⅩⅤ)」塩野七生, 新潮社. 図書館便り92号 (平成30(2018)年7月発行) に書きました。

ひたすら戦いに明け暮れるローマ人。現代に通じるところも多いと思いました。

これからも、新しい本との出会いを楽しみにしたいと思います。

教員推薦図書

グレゴリウス 山田 著

中世実在職業解説本 十三世紀のハローワーク (一迅社)

機械工学科 渡邊 悠太 助教

「13歳のハローワーク」は将来を悩む小中学生に向けて様々な職業を「〇〇が好き」といった好奇心別に紹介した名著ですが、本著は中世に存在した職業をRPGのジョブになぞらえて紹介するパロディ本です。吟遊詩人やマッチ売りなど童話や伝承に記された職業からコーヒー嗅ぎや鮮魚飛脚などといった聞いたことのない職業まで幅広い職業がまとめられています。ニュースなどではAIによって10年後には消える職業などが騒がれる昨今ですが、中世から現代へと生き残ることができなかった職業たちをヒントに、10年後20年後の職業事情に思いをさせてみてはいかがでしょうか。私のお勧めは傘貸し家です。

劉 慈欣 著 立原 透耶 (監修)、大森 望 (翻訳)、
光吉 さくら (翻訳)、ワン チャイ (翻訳)

三体 (早川書房)

電気電子工学科 平川 靖之 教授

本書は、中国の作家による三体問題 (各自検索!) を絡めたSFである。物理・歴史が分かっていないと「？」な記述も多いが、テンポ良く話が進んでいく。数少ない問題点は、本書が三部作の第一作目で話が途中で終わってしまうフラストレーションと、登場人物の殆どが、日本では通常使われない漢字名の中国人で、漢字にルビがふられているところが少ない点である。しかし、ハガキ大の主要登場人物一覧表 (ルビ付き) が挿まれているので安心してほしい。本書は、前オバマ大統領もファンであったらしいので、学生の皆さんも手に取ってみては如何だろうか。SF嫌いの私も何の違和感なく入っていけるストーリーである。

松尾 豊 著

人工知能は人間を超えるか ディープラーニングの先にあるもの (KADOKAWA)

制御情報工学科 古賀 裕章 助教



「人工知能搭載」と謳った家電の広告や「人工知能が人の職を奪う」といったニュースを見たことがないだろうか。世間を大きく賑わす一方で、人工知能には未だに事実在即さない過度な期待と不安、多くの誤解が存在する。

著者は、人工知能を大きく発展させ

た技術であるディープラーニングの第一線の研究者である。その著者が人工知能の現状や未来を正しく、また分かりやすく解説しているのが本書である。本書には書かれてはいないが、著者は高専生の実践力を高く評価し、人工知能分野における活躍に大変期待されている。本書を通して、人工知能の世界に触れてみてはどうだろうか。

図書館所蔵情報: 007 || Z-M || Z4

シェルドン・キャッシュダン 著 田口 孝夫 訳

おとぎ話と魔女 — 隠された意味 — (法政大学出版局)

生物応用化学科 中島 めぐみ 助教



現代でこそおとぎばなし (お伽話) は大人が子供に語って聞かせる昔話や伝説などを指すようになりましたが、元々は大人に聞かせるものです。

貴人の身近に仕えて話をし、慰めることをおとぎと言いました。素敵なお話は世界中にあふれ、多くは人生の教訓を私たちに教えてくれます。

おとぎ話はそれぞれ自己の中の何か一つ、特定の欠点や不健全な素質、すなわち7つの大罪「虚栄・大食・羨望・性欲・欺瞞・貪欲・怠惰」を取り扱っており、その意味では単一的です。この点について登場人物の精神分析的見解をまとめたのが本書になります。おとぎ話を一度読み返してみませんか? そのとき、共感できる登場人物は誰なのでしょう?

図書館所蔵情報: 388 || C || 1

有吉 佐和子 著

華岡青洲の妻 (新潮社)

材料システム工学科 岩田 憲幸 准教授



江戸時代後期の外科医・華岡青洲は、紀伊国那賀郡 (私の故郷でもある現: 和歌山県紀の川市) にて、曼陀羅華を主成分とする6種の生薬を配合した麻酔薬「通仙散」を開発し、エーテル麻酔が世に出る40年余り前の1804年、これを用いて世界初の全身麻酔手術を成功させました。現在、

日本麻酔科学会のシンボルマークには、通仙散の主薬である曼陀羅華の花があしらわれています。本書は、その不朽の業績の陰で、麻酔実験のために献身する嫁姑の葛藤を描いた小説です。妻の失明という犠牲を払いながらも、医学の新たな扉を開いた医聖・華岡青洲の生涯を紐解くことで、その創薬研究の神髄に触れることができます。

図書館所蔵情報: S-B || 5



私の一冊



小山 宙哉 著

宇宙兄弟

(講談社)

叶わない夢はあるかもしれない。この考えは今でも変わっていませんが、この本を読んで夢を追うことの素晴らしさを知りました。物語の主人公、南波六太は幼いころの夢である宇宙飛行士を諦め、自動車開発の会社で働いていました。しかし、あるキッカケで六太は宇宙への情熱を徐々に思い出ししていくのです。また、六太の夢を追う日々の中で生まれる様々な人との繋がりもこの作品の見所です。特にもう一人の主人公である弟の南波日々人とは、語らないのに分かっている。離れているのに繋がっている。といった兄弟の不思議な絆も描かれています。本作品は漫画ですが、是非じっくりと読んでみてください。(機械工学科3年 小手川 新)

石川 宏千花 著

お面屋たまよし

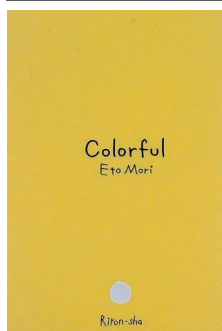
(講談社)

この「お面屋たまよし」という本は師匠の作ったお面を各地のお祭りで売り歩く二人の見習い面作師の元へ来る特殊なお客を中心としたお話です。そのお客とは「なりたいたすがたに変化できる妖面がある」という必要とするものだけに届くとされるうわさが届いた者達で、それぞれ自分本来とは違う特徴を持った姿に一時的になり来ているのです。この妖面は短い間、美しい容姿や高い身分の身形などに变化させてくれるのですが、人の内面に潜む大きな負の感情などによって元の人にもどれないどころか人ならざる物となり二人によって浄化させられることになる可能性があるものです。妖面が見せる人が持つ内面を考えるお話です。(電気電子工学科3年 西嶋 雅也)

森 絵都 著

カラフル

(理論社)



この小説は『自殺、いじめ、家庭問題、恋愛』など、青春時代に一度は味わったであろう問題を取り上げている作品です。主人公「ぼく」が死んで魂になり小林真という中学三年生の体に「ホームステイ」します。真はいじめや好きな人との関係、家庭のトラブルなど全てが嫌になり服薬自殺を図り、その体に「ぼく」が入る。という始まりです。

この作品は、人間の美しい所だけでなくもっと暗い部分が見えて、それを知ってしまった、思春期の子がどのように変化していくかや、どんなに身近な人でも見方によって印象は大きく変わってくるということがこの作品には深く書かれています。(制御情報工学科3年 近藤 蓮)

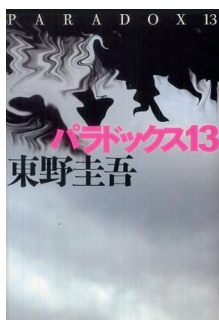
図書館所蔵情報：913 || Z-M || 1

東野 圭吾 著

パラドックス13

(毎日新聞社)

令和元年台風第15号の上陸により、千葉県を初めとし大きな被害を受けた。この被害により世間の防災に対する意識が



高まった。災害はいい経験にはなるが、出来ればなくていいものである。そんな観点から私が薦める一冊は「パラドックス13」である。宇宙全体の歪みを解消するP13現象により地殻変動や気候変動が起き建物・道路はほとんど倒壊し、ライフラインもとまり安全なんて言葉のなくなった地球で生き残った13人が絶望の淵で生き抜くというSFサイババル作品。ニュースで取り上げられる「結果」よりも生々しく進む災害の「経過」を被災者視点で見ることから、この上ない自然災害の恐ろしさを疑似体験できる。(生物応用化学科3年 高橋 凌雅)

図書館所蔵情報：913 || H || 113

山田 悠介 著

復讐したい

(幻冬舎)



私は日頃全く本を読みませんが、この本は読みだすと止まらず、一日で読み切った唯一の本です。2011年に発行された本で、2019年の日本で「復讐法」が成立される近未来を描いた本です。復讐法とは、犯罪の被害者や被害者遺族が加害者に対して復讐の機会を与えられるもので、とある孤島で100時間以内であれば誰が誰を殺しても罪に問われない法案です。この物語は二転三転と物語が展開し、少し怖いけれど読み進めたい内容の濃い本です。愛する人の仇を取るために命をかけて復讐する人は復讐を果たせられるのか、復讐することを選んだ人たちにどんな結末が待っているのか、読んで確かめてほしい一冊です。(材料工学科4年 阿蘇品 菜穂)

図書館所蔵情報：913 || Z-Y || 22

百田 尚樹 著

海賊とよばれた男

(講談社)



出光興産創業者である出光佐三をモデルとした国岡鐵造は、戦後日本はエネルギーを石炭に依存していた中で石油に目を付けた。石油の可能性を信じ石油販売事業を進めていった一人で、その型破りで行動力のある豪快な性格から“海賊”と周りから呼ばれている。「従業員は家族と同然」という考えを持つ情深い人物でもあり、海外とも渡り合う鐵造はアメリカにも名前が広まり敬視されるようになるが、世界を相手にもひるむことなく日本人としての誇りを大事にする人物の生涯を描いた物語である。飽き性な自分が、飽きずに最後まで読んだ本の一つです。ぜひ、読んでみてください。(物質工学専攻1年 小松 慎之介)

図書館所蔵情報：913 || H || 131(1)、131(2)

図書館からのお知らせ

学生用図書・ブックハンティング等一覧

4月～10月までに購入した図書をまとめました。興味深い図書が沢山そろいましたので、是非、図書館へ足をお運びください。

学生用図書（前期）
困ったときの有機化学
力学
LATEX2ε辞典
材料強靱学
イラストで見る化学実験の基礎知識
科学英語のセンスを磨く
放射光利用の手引き
実験材料科学
結晶電子顕微鏡学
入門医療化学
相対性理論
日本のチタン産業とその新技術
統計学
原発はどのように壊れるか
異種接合材の材料力学と応力集中
電磁気学
スッキリ！がってん！プラズマの本
人類の未来を変える核融合エネルギー
電気系の複素関数入門
弱点克服大学生の確率・統計
Rで楽しむ統計
線形代数セミナー
かんたんRuby
ゲーム開発のための数学・物理学入門
ネオジム磁石のすべて
材料電子論入門
反論の技術
ハーバード白熱教室講義録＋東大特別授業
メディアコミュニケーション学講義
数学の贈り物
世にも美しき数学者たちの日常
意味がわかれば数学の風景が見えてくる
街角の数学
肥料の夜明け
ロボットの心
ディベートで超論理思考を手に入れる
エレガントなSciPy：Pythonによる科学技術計算
Ruby逆引きハンドブック
Optimized C++：最適化、高速化のためのプログラミングテクニック
自然言語処理編
Scikit - learnとTensorFlowによる実践機械学習
直感deep learning：Python×Kerasでアイデアを形にするレシピ
ゲームプログラミングのための数学と物理
Matlab/Octaveによる制御系設計
Octave/Matlabで見るシステム制御
固体化学
現代用語の基礎知識
日常現象からの解析学
大学演習熱学・統計力学
解答力を高める：機械4力学基礎演習
BBCマイクロビット公式ユーザーガイド
情報セキュリティの基礎知識：イラスト図解満載
Jw_cad逆引きハンドブック
みんなが欲しかった！電験三種の10年過去問題集 2019年度版
英単語の語源図鑑：見るだけで語彙が増える
日本の土偶
あなたの人生の物語
最短コースでわかるディープラーニングの数学
Pythonによるはじめての機械学習プログラミング
はたらく細道 1～4
知られざる鉄の科学：人類とともに時代を創った鉄のすべてを解き明かす議論のレッスン
文藝春秋オピニオン2019年の論点100
高校生のための論理思考トレーニング
「超」入門！論理トレーニング
ハーバード白熱教室講義録＋東大特別授業 下
哲学ディベート：「倫理」を「論理」する
史上最強の哲学入門
哲学的な何か、あと科学とか
はじめての哲学的思考

おクジラさま：ふたつの正義の物語
The rhetoric人生の武器としての伝える技術
障害者と笑い：障害をめぐるコミュニケーションを拓く
数学大百科事典：仕事で使う公式・定理・ルール127
例題で学ぶ初歩からの統計学
化学のしごと図鑑：きみの未来をさがしてみよう
水道民営化で水はどうなるのか
基礎（国際化学オリンピックに挑戦！）
無機化学・分析化学（国際化学オリンピックに挑戦！）
物理化学（ “ ” ）
有機化学（ “ ” ）
実験（ “ ” ）
フェルミ熱力学
DVD はたらく細胞 5～6
DVD “ “ 特別編
DVD The great debaters
DVD デッドマン・ウォーキング

クラスリクエスト
海洋大図鑑
復活の日
妖怪になりたい
スタイルズ荘の怪事件
ABC殺人事件
びっくり館の殺人
カラー図解でわかるジェットエンジンの科学
魔眼の匣の殺人
大きな音が聞こえるか
夜之光
物語のおわり
甲種危険物取扱者試験：2018年～2013年中に出題された649問収録
マハーバーラタ 上 中 下
ことば選び実用辞典

学生リクエスト
基礎講義線形代数
自動制御
勉強大全：ひとりひとりにフィットする1からの勉強法
ベーシック発達心理学
ケースで学ぶ犯罪心理学
集合と位相
原爆投下をめぐるアメリカ政治：開発から使用までの内政・外交分析
なぜ原爆は投下されたのか？
ベクトル解析の基礎
知識ゼロからはじめるPremiere Proの教科書
HTML5プロフェッショナル認定試験レベル1対策テキスト&問題集
“ “ レベル2対策 “ “
体系的に学ぶ安全なWebアプリケーションの作り方
マスタリングTCP
残像に口紅を
手紙
Maya実践ハードサーフェスマデリング：プロップと背景から学ぶワークフロー

ブックハンティング
おどろ話と魔女：隠された意味
地下鉄
これだけ！単位
日本フィギュアスケートの軌跡：伊藤みどりから羽生結弦まで
12の贈り物：世界でたったひとりの大切なあなたへ
一字違いの語彙力：肝に命じる？肝に銘じる？弱冠？若冠？
マンガでわかる！孫正義式超高速PDCA
コミュ障でも5分で増やせる超人脈術
しょぼい起業で生きていく
アリエナクナイ科学ノ教科書：空想設定を読み解く31講
ピーカーくんのゆかいな化学実験：その手順にはワケがある！
0秒で動け：「わかってはいるけど動けない」人のための
夜空の呪いに色はない
きみの世界に、青が鳴る
ファイト・クラブ

Information

下記のとおりお知らせいたします。開館日時の変更にはご注意ください。



◆特別(長期)貸出について

冬期休業中の特別(長期)貸出は下記のとおりです。

- ・対象期間：12月10日(火)～24日(火)
- ・返却期限：1月8日(水)
- ・貸出冊数：5冊以内
(一般利用者及び教職員は通常貸出です。)

◆卒業・修了予定者への貸出等について

今年度卒業・修了予定者への貸出は下記のとおりです。

- 貸出：2月14日(金)まで
- 返却：2月28日(金)まで

◆開館日時の変更及び休館日について

冬季休業及び年末年始は下記のとおりです。

- 12月25日(水) 9時～17時
- 26日(木) 〃
- 12月27日(金)～1月5日(日) 休館
- 1月6日(月) 9時～17時
- 1月7日(火) 〃
- 1月8日(水) 9時～20時

※以降通常どおり



《編集後記》

年末が近づいてきました。令和という新しい時代が始まり、いろいろなところで「令和初」という言葉を耳にする機会も多かったですね。皆さんの令和初読書はどんな本だったのでしょうか？もしかしたら、令和初読書はまだ、という方もいるかもしれませんね。そんな学生さんはぜひ、冬休み期間には図書館で本を借り、年内に令和初読書を終えてほしいと思います。昨年度までの図書の貸出統計データを見てみると、本校の学生さんが一番借りている本の分野は「自然科学、技術工学、産業」でした。レポートの作成などにおいて特に図書館を有効に利用してくれているのではないかと思います。一方で利用が少ない分野は「文学」「芸術」となりました。もし皆さんの学生生活において、あまり必要のない分野と捉えられている、もしくは触れ合う時間的余裕がない、ということであれば少し残念です。今回の教員推薦図書で、私は「おとぎ話」を扱った著書を推

薦しました。こちらは私の専門に沿った少しのサイエンスの要素、哲学的要素、文学の要素が大いに含まれていたからです。科学教育現場では軽視されがちな哲学や文学ですが、科学技術史において、哲学者と科学者が同時に活躍していた時代というのは科学技術の発展に大きなターニングポイントとなる提案をしてきていたりもします。とはいえ、私自身も文学や芸術作品に触れ合う機会はほとんどなくなり、分厚い英語の専門書と格闘する日々...そもそも本屋さんに足を運ぶことすらなくなっていました。今回、図書館のお仕事(ブックハンティング)で、久しぶりに本屋さんで実際本を手に取り、中身を吟味し、新鮮な発見をする機会に恵まれました。早く読みたい気持ちで帰宅したのもいつぶりでしょうか...今年度は12/25のクリスマスにもブックハンティングを行います。ぜひあなたも高専生のサンタさんとなって、素敵な本のプレゼントを選んでみませんか？

(編集委員長 中島 めぐみ)

発行日：2019年12月9日

発行・編集：久留米工業高等専門学校図書館 Tel：0942-35-9306
〒830-8555 久留米市小森野一丁目1番1号
E-mail：L-staff.SAD@ON.kurume-nct.ac.jp